

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日  
令和4年10月5日（水）

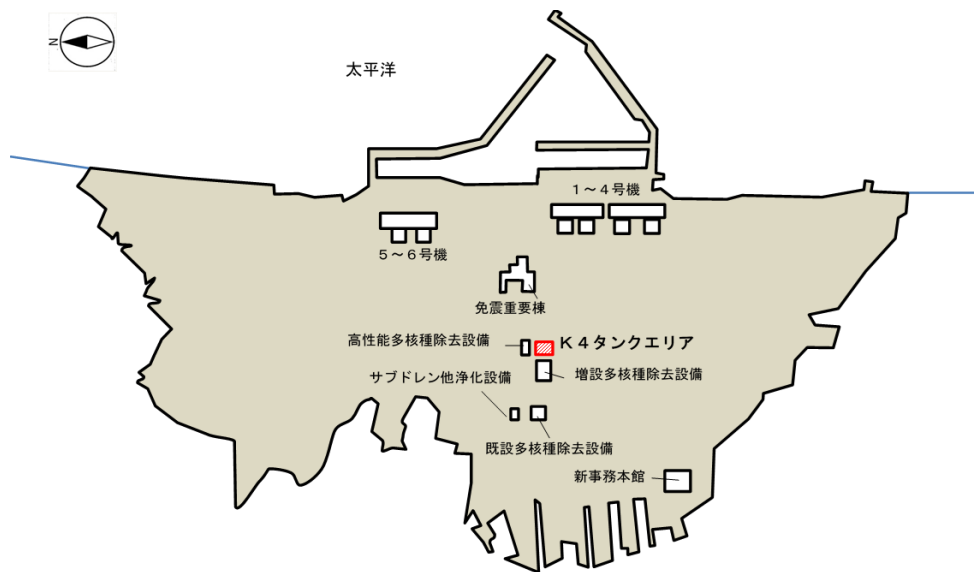
2 確認箇所  
K4タンクエリア

3 確認項目  
K4タンクエリアの現況

### 4 確認結果の概要

多核種除去設備等処理水希釈放出設備設置に伴い、昨年12月より環境整備工事が、本年8月4日から多核種除去設備等処理水希釈放出設備及び関連施設設置工事が行われている。測定・確認用設備として、測定・確認用タンクはK4エリアタンク（計約30,000m<sup>3</sup>）を転用し、A～C群、各10基（1基約1,000m<sup>3</sup>）とし、タンク群毎に①受入工程、②測定・確認工程、③放出工程をローテーションしながら運用するとともに、②測定・確認工程では循環・攪拌により均一化した水を採用して分析を行うこととしている。そのため、K4タンクエリアにおいて、処理水を受入・循環・移送するための配管（以下「配管」という。）の設置工事等が行われていることから、前回に続き状況を確認した。（前回確認：[令和4年9月21日](#)）（図1、写真1）

- ・配管と配管のサポートの設置が進捗し、一部の配管では、配管の融着作業が進められていた。（写真2）
- ・配管は配管サポートに据え付けられていたが、Uボルトで固定されているもの、ひもで仮固定されているもの、固定せず据え置いているものがあった。（写真3）
- ・タンク同士の連結配管は、主に「配管が連結し、保温材が取り外されているもの」「配管が連結し、保温材が巻かれているもの」「連結管が取り外されているもの」の3つの状態となっていた。（写真4）
- ・K4タンクエリアの北東部では、配管等を設置するための、基礎工事が行われていた。（写真5）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)  
K4タンクエリアの概観



(写真2)  
配管の融着作業の状況



(写真3-1)  
配管のサポートへの据え付け状況①



(写真3-2)  
配管のサポートへの据え付け状況②



(写真4-1)  
連結配管の状況①



(写真4-2)  
連結配管の状況 (保温材有り) ②



(写真4-3)  
連結配管の状況 (取り外されている) ③



(写真5)  
K4タンクエリアの北東部における  
基礎工事の状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。